

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	嬭恋村役場			代表者名	村長 熊川 栄
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	交流推進課	連絡先電話番号	0279-82-5191
担当者役職	主任	担当者氏名	植原 知之	連絡先E-mail	
住所	377-1524 群馬県嬭恋村大字鎌原494-45				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	嬭恋村企業版関係人口創出事業
概要	嬭恋村が抱える「人口減少と少子高齢化」、「若年層の村外流出と後継者不足」、「就労機会の不足」といった課題に対して、「多様な働き方」を考える場を設ける必要があり、その助言を求める存在として「地域情報化アドバイザー派遣制度」を活用し、嬭恋村の実情を反映した「新しい働き方のモデル」の導入を模索する。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 働き方		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	864	令和8年2月25日	支援・助言	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年2月15日	支援・助言(実地)	9時00分	16時00分	60
				活動時間（分）	360
2-2. 派遣場所	会場名	嬭恋村役場	最寄駅	大前駅	
	所在地	群馬県吾妻郡嬭恋村大字大前110	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	上前 知洋
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当村の実情を知った上で、決して強引に事業を進めるスタンスではなく、伴走として丁寧に対応していただけて良かった。次年度に向け具体的な取組についてイメージができた。
アドバイザーへの要望事項	当村では、新規事業に対して慎重に議論を進める傾向にあるため、想定よりも進みが遅くなることもあり得る旨ご承知おき願いたい。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	7人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	7			
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	役場庁舎内の関係部署への連絡調整、連携体制が不十分であり、庁舎内での十分な理解を得る体制作りが必要である。また併せて、本事業で目指すべき姿もより明度の高いものにしていく必要があり、次年度の具体的なアクションも含めて検討をしていく必要がある。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	嬭恋村における「ICTを活用した新しい働き方のモデル」の具体的なスキーム（案）の作成。それをもとに「新しい働き方の検討会」を開催し、役場庁舎内および庁舎外関係各所で機運醸成を図っていく。 また令和8年夏頃までに、村内の住民や法人事業者等へ「ICTを活用した働き方」に関する意識調査を実施し、本事業の目指すべき姿をより明確にし、最終目標「ICTを活用した新しい働き方による村民の雇用創出」を実現する。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	庁内の関係課課長を集め、立科町における事例説明を実施し、それをもとに嬭恋村に合わせた同様の取組をする際のアドバイザーとしての意見をいただいた。 次年度以降の取組に関して、具体的なスケジュール等を示していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	村内住民、事業者向けの意識調査(案)の手直しおよび次年度以降の具体的な取組や、スケジュール感を示していただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
	村内住民、事業者向けの意識調査(案)の作成 次年度以降の取組に関するスケジュール	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は視察と打合せが主目的であったため、アンケートは実施しなかった。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	今回検討会に参加いただいた役場庁舎内関係者に今後の取組について承諾をいただき、次年度に住民・事業者等に対して「意識調査」を実施する。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	「嬭恋村福祉型テレワークモデル(案)」を素案とした嬭恋村に合った「新しい働き方モデル」を検討会を通じて作成し、実装および自走できる仕組みを構築する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

掲載許可

掲載可

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。



嬭恋村交流推進課(支援会議)

